

取扱いの趣旨

プロカテロール塩酸塩水和物の効能・効果に該当しない喉頭炎等に対する算定は、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】 《令和6年7月31日》

241 喉頭炎等に対するプロカテロール塩酸塩水和物【外用薬】の算定について

○ 取扱い

次の傷病名に対するプロカテロール塩酸塩水和物（メブチン吸入液等）（外用薬）の算定は、原則として認められない。

- (1) 喉頭炎
- (2) 急性気管支炎（成人）
- (3) 肺炎

○ 取扱いを作成した根拠等

プロカテロール塩酸塩水和物（メブチン吸入液等）は気管支平滑筋の $\beta 2$ 受容体を選択的に刺激し、強い気管支拡張作用を示す気管支拡張剤である。添付文書の効能・効果は「気管支喘息、慢性気管支炎、肺気腫の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解」であり、喉頭炎、急性気管支炎（成人）、肺炎に適応はない。

以上のことから、喉頭炎、急性気管支炎（成人）、肺炎に対するプロカテロール塩酸塩水和物（メブチン吸入液等）の算定は、原則として認められないと判断した。

グラフの見方

- 1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）
プロカテロール塩酸塩水和物（メブチン吸入液等）を算定している目視対象レセプト1万件
当たり、条件（喉頭炎、急性気管支炎（成人）、肺炎に対し算定）に該当するレセプト件数
- 2 折れ線グラフ
プロカテロール塩酸塩水和物（メブチン吸入液等）
が査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

| | | |
|--------------|---------------|----------|
| 査定 | 返戻 | : 取扱いどおり |
| 請求どおり 職員等 | 請求どおり 審査委員 | : 検証が必要 |

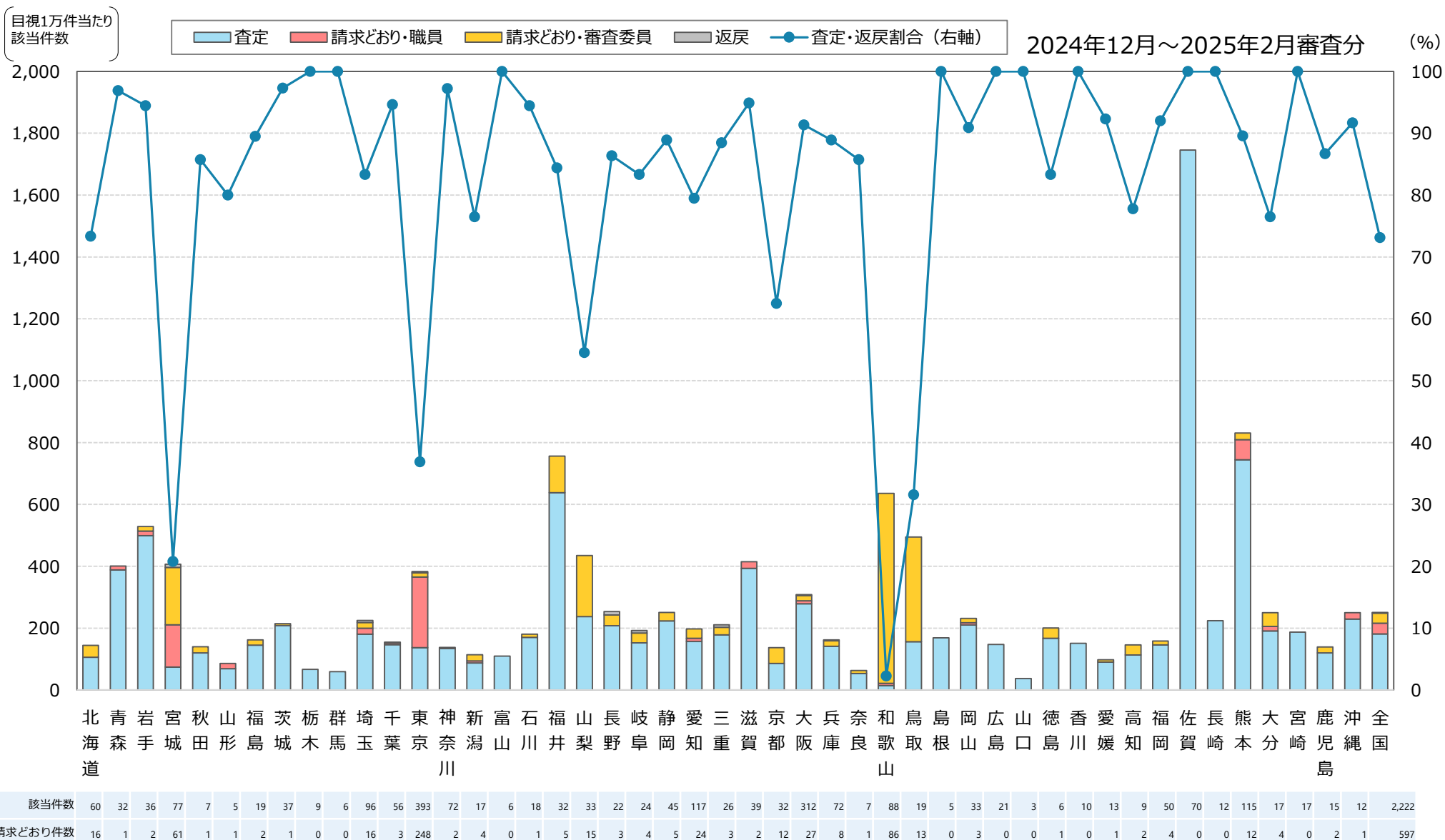
審査結果の概要

- 全国の査定・返戻割合 73.13%
- 検証対象都道府県 26

| 検証観点 | 都道府県※ | 備考 |
|------------|---|----------------|
| 査定・返戻割合が低い | 和歌山、宮城、鳥取、東京、山梨、京都、北海道、新潟、大分、高知、愛知、山形、埼玉、岐阜、徳島、福井 | 査定・返戻割合の低い順 |
| 請求どおり・職員 | 東京、宮城、熊本、埼玉、山形、大分、愛知、大阪、和歌山、新潟 | 対象1万件当たり件数の多い順 |
| 請求どおり・審査委員 | 和歌山、鳥取、山梨、宮城、福井、京都、大分、北海道、長野、徳島、高知、岐阜、愛知、静岡、三重、熊本 | // |

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

| 該当件数（全国） | 【条件】 | 2,222件 |
|------------|---------|--------|
| 取扱いに基づく審査 | 査定・返戻の計 | 1,625件 |
| 検証を必要とする審査 | 請求どおり | 597件 |



【該当件数】喉頭炎、急性気管支炎（成人）、肺炎に対してプロカテロール塩酸塩水和物（メプレン吸入液等）（外用薬）を算定しているレセプト件数